



# 東日本大震災を忘れない！ 海外で活動するバレエダンサーや音楽家が チャリティで「One@the Ballet」を開催します！

8月1日(金曜) セシオン杉並(梅里1-22-32)で、Project LUCT(ルクト)が、「One@the Ballet」を開催します。この催しは、バレエに親しんでいただきながら、東日本大震災を忘れないという思いから、海外で活動するバレエダンサーや音楽家が企画したものです。先着で被災者や障害をお持ちの方の招待枠があるほか、収益金は全て釜石ふるさと寄付金へ寄付されます。

Project LUCT(ルクト)は、海外の公的なバレエ団交響楽団で活動する音楽家やバレエ団所属のダンサーが、東日本大震災の被災地の復興とともに、次世代の子どもたちが夢や希望を育むことを支援するため、2012年に立ち上げた団体です。代表の片岡直紀さん(24歳)は杉並区出身のバレエダンサーで、シンガポールで勤務していたとき、東日本大震災の報を受けました。海外にいても何かできることはないか。仲間呼びかけたところ、ロシアやオランダなど世界各国から約20名の日本人バレエダンサーや音楽家が集まりました。

今回初の開催となる「One@the Ballet」は、震災を忘れないという思いから企画したもので、各地に散らばるメンバーが、所属バレエ団の公演やレッスンの合間をぬって、打合せやリハーサルを重ね準備してきました。

内容は二部構成となっており、第一部では、一般的なバレエ公演とは異なり、舞台の上をレッスン場に見立て「ラ・シルフィード」や「海賊」を踊りながら、バレエ評論家による動きの解説などが行われます。また、第二部では、被災犬と一緒に活動する国際セラピードッグ協会の講演会が行われます。

ルクトでは、被災者や障害をお持ちの方を対象に招待枠を設け、先着順で受け付けています。また、この催しの収益金と合わせ、同時開催する「チャリティバレエライブ」(別紙チラシ参照)の収益金を全て「釜石ふるさと寄付金」に寄付します。

## One@the Ballet

- (1) 日時 8月1日(金曜) 12:00~15:10(11:40開場)
- (2) 会場 セシオン杉並(梅里1-22-32)
- (3) 内容 第一部 バレエって何?(踊りと解説など)  
演目/「ラ・シルフィード」や「海賊」  
解説/バレエ評論家・池田愛子氏  
第二部 講演「命の尊さ、時代が必要とした心の優しさ 人と犬の幸せの絆」  
講師/国際セラピードッグ協会代表・大木トオル氏
- (4) 費用 全席(自由) ¥2,000  
先着順で、被災者150名、障害をお持ちの方100名をご招待します。
- (5) 問合せ・申込み Project LUCT(担当:片岡由紀)  
メール: luct2014@gmail.com TEL: 090-1700-3759  
詳細はこちら <http://projectluct.wix.com/projectluct#!2014/cvvi>

### 【問い合わせ先】

Project LUCT(片岡由紀) TEL: 090-1700-3759  
教育委員会事務局学校支援課・総務部広報課 TEL: 3312-2111(代表)